



## 紙上ギャラリー



### ヴェローナにて

ヴェローナの風景です。イタリア、ミラノからヴェニスへ行く途中にある街で、ロミオとジュリエットで有名です。夏の間ヨーロッパ各地から観光客が野外劇場のオペラを見にやってきます。私共も「カルメン」と「蝶々夫人」を鑑賞しました。

画／西尾 輝光（東灘区）

## さらに便利になった医師協 CARD

常務理事 今井 康雄

神戸医師協は、薬品部（医薬品・衛生材料・医療器の販売など）、リネン部（リネンのリース・洗濯・販売、医療食料・非常時用備蓄食料の提供など）、業務部（保険代理店業務、不動産販売の斡旋、カード事業など）で構成され、多岐にわたる事業を通して組合員の医療活動・医業経営をお手伝いして来ました。

この中で、カード事業は医療機関の経営に直接的な影響を及ぼすものではありませんが、組合員の利便を図るべく昭和56年に神戸協カード（KDCカード）として出しました。神戸・大阪を中心とした百貨店・ホテル・レストラン・書店・ゴルフクラブ等の加盟店でカードを利用した場合、2～20%の割引や還元などの優待サービスが受けられます。

平成23年、これまで大阪府医師協が19年前（平成7年）から展開してきた医師協 VISA カードに合流する形でより広域なクレジット機能を合わせ持つカード事業に参入しました。現在この医師協カード事業には幹事の大阪府医師協、全国医師協同組合連合会（全医協連）を初めとして、北は宮城県から南は沖縄県まで19の医師協同組合が参加し、加盟店の相乗りによって組合員はより広域な加盟店利用が可能となりました。また加盟店以外では VISA カードとしての利用も可能なスイッチカードです。近年、多額の現金を持ち歩かずクレジットで買い

物や旅行を済ませるのが一般的で、多くの先生方はずでに何枚かのクレジットカードをお持ちであろうかと思えます。にもかかわらず、神戸医師協では兵庫県下の組合員と賛助会員の先生方に740枚のカードを発行しご利用頂いています（平成26年9月末現在）。

本年12月からは Japan Doctor's Card（医師協 CARD）と名称変更し全国展開します。VISA 年会費は一般カードの場合は無料（ゴールドカードは初年度のみ半額、2年目以降は¥10,000+税）、1か月の利用枠も一般カード130万円、ゴールドカード200万円と高額に設定されています。正に『ドクターにふさわしい信頼と価値あるカード』と言えるでしょう。ETC カードの発行も可能です。組合員であれば法人カード、個人カード、家族カードと複数枚を保持することができ、個人的な買い物のほか、法人としての利用、出張や家族旅行など、用途によってお使い分けいただけます。

巷に出回っているクレジットカードの中には年会費無料を謳っているものも多々ありますが、年1回の利用を義務付けたり ETC カードの発行には別途費用がかかったりと様々です。医師協 CARD は面倒な審査は一切なし、年間利用の義務付けもなく、ETC カードも併せて無料で発行します。是非この機会にお申し込み下さい。